

## 令和 8 年度 技術・家庭科 技術分野 第3学年

### 育成する資質・能力

- (1) 生活や社会で利用されている材料, 加工, 生物育成, エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに, それらに係る技能を身に付け, 技術と生活や社会, 環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し, 解決策を構想し, 製作図等に表現し, 試作等を通じて具体化し, 実践を評価・改善するなど, 課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて, 適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

学期	学 習 到 達 目 標
1 学 期	<p>プログラムによる計測・制御「プログラムをつくり問題解決をしよう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身のまわりの機器が、コンピュータによって計測・制御されていることに気付くことができる</li> <li>・生活の中で計測・制御システムが利用されていることについて知る。</li> </ul>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計測・制御システムの仕組みや各要素の働きについて知る。</li> <li>・計測、制御に合うプログラムを作成することができる。</li> <li>・「情報教育学習支援ソフト」を利用し、プログラム学習を行い、「計測・制御」を理解する。</li> </ul>
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムによる計測・制御を行う。</li> <li>・プログラムの評価、改善及び修正を行う。</li> <li>・情報の技術の役割と課題について考える。</li> <li>・3年間の学びを踏まえて、これからの社会について考える。</li> </ul>